

**平成29年度（通期）
指定管理施設管理運営状況報告書**

施設担当課：教育委員会事務局 生涯学習 部 図書館

1. 基本情報

1502

施設名	伊丹市立図書館北分館		
施設の設置目的	図書、記録その他必要な資料を収集し、整理し、保存して、市民の利用に供し、その教養、調査研究、レクリエーション等に資する。		
伊丹市総合計画（第5次）における関連施策	政策目標：未来を担う人が育つまち 施策目標：ライフステージごとに学び活躍する人づくり 主要施策：生涯にわたる主体的な学習の支援		
指定管理者の名称	特定非営利活動法人 まちづくりステーションきらめき (団体の住所又は所在地) 伊丹市荒牧1丁目5番33号		
選定方法（公募・非公募）及び指定期間	非公募	平成 25 年 4 月 1 日 ～ 平成 30 年 3 月 31 日	
管理運営上の目標 (管理運営の指定管理者の具体的目標)	指標名	来館者数・貸出冊数 (単位： 人・冊)	
	指標の意味	年間の来館者数・延べ貸出冊数	
	今年度の目標値	146,000人 272,000冊	今年度の実績値 144,461人 274,400冊

2. 利用状況

利用状況等の推移		H17※	H25	H26	H27	H28	H29(上期)	H29(通期)
	来館者数(人)		140,159	148,513	144,913	146,407	145,385	73,207
講座開催回数(回)		65	165	156	146	152	86	157
講座参加者数(人)		686	2,756	2,630	3,183	3,687	2,302	3,694
貸出冊数		251,684	289,063	286,548	287,414	271,297	138,286	274,400

※H17年度は、指定管理者制度未導入。

3. 経費情報

		平成27年度(2015)	平成28年度(2016)	平成29年度(2017)	3カ年平均	
収入	使用料収入	0	0	0	0	
	事業収入	0	0	0	0	
	その他	25	18	14	19	
	指定管理委託料	24,362	24,384	24,386	24,377	
	①合計	24,387	24,402	24,400	24,396	
支出	維持管理	光熱水費	0	0	0	0
		清掃等委託料	0	0	0	0
		土地建物賃料	0	0	0	0
		修繕料	104	83	83	90
	運営	人件費	22,392	22,727	23,248	22,789
		事業等経費	1,630	1,582	1,665	1,626
		その他	0	0	0	0
指定管理納付金	0	0	0	0		
②合計	24,126	24,392	24,996	24,505		
純収支(①-②)		261	10	△ 596	△ 108	

		H24	H25	H26	H27	H28	H29
施設の管理運営に係る実質経費(市の負担)※ <単位:千円>	市の収入	0	0	0	0	0	0
	(内、使用料収入)	0	0	0	0	0	0
	市の支出	30,970	31,242	31,862	31,862	31,884	31,886
	(内、指定管理委託料)	23,470	23,742	24,362	24,362	24,384	24,386
	実質経費(歳出-歳入)	30,970	31,242	31,862	31,862	31,884	31,886

※施設建設等に係る市債償還などの経費は、支出に含んでいません。

4. 業務評価

評価項目	(具体的内容)	評価結果				
		指定管理者自己評価		施設担当課評価		
		評価	特記事項	評価	担当課所見	
管理体制等に関する事項	維持管理業務の実施状況	館内の清掃を定期的実施し、常に清潔に保たれているか。	A	いずれの項目も「協定書」及び「仕様書」の規定事項を遵守し、伊丹市の方針に従い、適切に対処している。	A	協定書・仕様書に基づき適切に管理運営されている。清潔さについて、利用者アンケートでも利用者の満足度も高い。
		保守点検等は、協定書・仕様書に基づき適切に実施しているか。	A			
		備品等は、台帳を整備し適切に管理しているか。	B			
		修繕業務は、市と適宜協議しながら適切に実施しているか。	B			
		環境に配慮した施設運営に取り組んでいるか。	A			
	職員配置などの実施体制	館長等、必要な職員の配置をおこなっているか。	A	職員の資質向上のため必要な職場内研修の実施や外部研修への積極的参加を促すとともに必要な職員配置を行い、利用者へのサービス向上を図っている。	B	研修に参加し職員の資質向上に努めている。職員を適切に配置している。
		職員研修は、計画どおり実施しているか。	B			
		防火管理者等、管理にあたって必要な資格を持った職員を適正に配置しているか。	B			
	防犯・防災対策への取組状況	緊急時の連絡体制は整っているか。	A	消防法に定められた避難訓練を行うとともに、きららホールと一体となった危機時対応マニュアルを作成し、危機管理意識の向上に努めている。	B	緊急時の連絡体制を整え、適正に取り組んでいる。
		避難訓練を実施しているか。	B			
運営等に関する項目	サービス向上への取組状況等	サービス向上や利用者増へ向けた取り組みを行っているか。	A	複合施設にある図書館としての特色を最大限に生かし、多様な市民ニーズにこたえるサービスの充実に努めている。	A	様々な事業を展開し、講座数、参加者数共に増加している。
		利用者の意見を施設運営に反映する仕組みを確立しているか。	B			
		苦情・トラブルに対し、適切・迅速に対応しているか。	A			
		特定利用者を優遇したり、理由もなく利用を制限している事例はないか。	A			
	事業等の実施状況	指定管理者として実施すべき事業は、計画どおり実施しているか。	A	事業計画どおり、実施しており、読み聞かせ等の読書啓発事業を効果的に実施するために、2階の児童館機能との連携を図っている。	B	施設の特徴を活かし、読書啓発事業を行っている。
		施設の設置目的を達成するための効果的な事業展開がなされているか。	A			
	個人情報保護・情報公開への取り組み	各種申請書類等は、適切に保管しているか。	B	個人情報保護条例等の規定に基づき個人情報の遵守に努めるとともに、ホームページや広報誌等による情報の提供を積極的に行っている。	B	ホームページ、広報紙等により積極的に情報提供を行っている。
		利用者情報などの電子データの取扱は、適切に行っているか。	B			
		ホームページの作成や広報紙等を活用した情報提供を積極的に行っているか。	A			
	収支の状況	収支計画に基づき、適正に運営しているか。	B	毎月、経理処理のチェックを行い適正経理に努めている。	B	収支計画に基づき適正に行っている
経理処理は、適切に行っているか。		A				

「評価」欄の記号の意味

「A」＝協定書・仕様書等の水準を上回っている。

「B」＝協定書・仕様書等の水準を満たしている。

「C」＝協定書・仕様書等の水準を満たしておらず改善を要する。

「-」＝当該項目での評価対象外。

施設所管課総評	来館者数は目標に及ばなかったが貸出冊数は目標に達することができた。講座参加者は増加傾向を維持し、平成29年度では3,694人にのぼった。引き続き、多彩な事業を展開し、北分館の魅力向上に努めていただきたい。
総合評価	
B	

☆利用者満足度調査(アンケート)結果と対応【実施期間】平成 30 年 3月1 日 ~ 平成30年3月30日

実施の有無	主な回答	主な対応
有り	図書館窓口の接遇態度はいかがですか。 「大変良い」「良い」96.2%「悪い」0% 図書館としての総合的な満足度はいかがですか 「満足している」「ほぼ満足」98.1%	今後も利用者の皆様に気持ちよく利用して頂けるよう、接遇向上に努めます。また、今後もより一層レファレンスの充実や事業内容の創意工夫にも務め、地域に根ざした図書館として生涯学習の推進に努めます。
回答者数	今後も「北分館」を利用したいと思いますか 「思う」98.1%	
52		

5. 改善指摘事項等

市からの指摘事項	指摘事項に対してとられた措置